

## 令和元年度第6回茂原市子ども・子育て審議会 会議録

日 時	令和2年2月6日(木) 13:30～15:00
会 場	茂原市役所 503 会議室
出席委員	中山会長、平井副会長、田中委員、齊田委員、篠田委員、長島委員、 佐藤委員、佐野委員、河野委員、荒谷委員
関係課 事務局	久我教育部長、渡辺教育部次長兼教育総務課長、保川学校教育課長 佐久間子育て支援課長、齊藤課長補佐、岡沢子育て家庭相談室長、 時田主事
傍聴者	1人
配布資料	<ul style="list-style-type: none"><li>・資料1 エンゼル幼稚園の子ども・子育て支援新制度への移行について</li><li>・資料2-1 「第2期茂原市子ども・子育て支援事業計画(素案)」に対するパブリックコメント(意見募集)の結果について</li><li>・資料2-2 「第2期茂原市子ども・子育て支援事業計画(素案)」の修正箇所一覧(案)</li><li>・資料3 (仮称)南部認定こども園運営事業者の決定について</li></ul>

### 会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事
  - (1) エンゼル幼稚園の子ども・子育て支援新制度への移行について
  - (2) 第2期茂原市子ども・子育て支援事業計画に係るパブリックコメントの募集結果について
  - (3) (仮称)南部認定こども園運営事業者の募集結果について【報告】
- 4 その他
- 5 閉 会

### あいさつ

(会長)

前回の審議会は11月でしたが、茂原市は水害により大きな被害を受けており、とても大変な時期でした。

現在は新型コロナウイルスが全世界で大きな問題となっており、先日、千葉県内でも感染者が出たと報道がありました。

このように様々な問題がこれからも発生するかと思いますので、そのために備えなくてはならないことは沢山あると思います。

さて、本日の議事にある第2期茂原市子ども・子育て支援事業計画に係るパブリックコメントについてですが、非常に専門的なご意見が多いと感じます。

本日も委員の皆様と懸命に意見を出し合いながら審議会を進めていきたいと考えていますので、よろしくをお願いします。

## 議事 (1) エンゼル幼稚園の子ども・子育て支援新制度への移行について

(事務局)

<資料に基づき説明>

(委員)

建物、規模及び構造等は現状のまま新制度に移行になるとのことですが、現在の施設を建てた際、仮に交付金が発生していた場合、現員にあわせて定員を減少させることについて問題はないのですか。

(事務局)

エンゼル幼稚園の新制度への意向にあたっては、千葉県とも協議を行っており指摘等はありませんでしたので、交付金についての問題はないものと考えています。

(委員)

茂原市には新制度へ移行していない私立幼稚園がいくつかありますが、新制度への移行について市から推奨していますか。

(事務局)

私立幼稚園の新制度への移行は国も推奨していることから、本市でも引き続き推奨してまいります。

(委員)

今回のように施設の定員数に変更となる場合で、子ども・子育て支援事業計画の内容を修正する必要があるときは、その都度、審議会を開催するのですか。

(事務局)

審議会を開催して、修正内容について委員の皆様にご諮らさせていただきます。

## 議事 (2) 第 2 期茂原市子ども・子育て支援事業計画に係るパブリックコメントの 募集結果について

(事務局)

<資料に基づき説明>

(会長)

資料 2-1 番号 14 の平成 30 年度より変更された母子健康手帳についてですが、従来と比べてサイズが大きくなったとありますが、どの程度大きくなったのでしょうか。

(委員)

従来と比べて一回り程度大きくなりました。それにともなって母子健康手帳ケースを新たに購入していただく必要があります。

(会長)

現在の母子健康手帳は、子どもが 20 歳になるまで使用することが出来るということによるのでしょうか。

(委員)

はい。従来と違い、小学校就学以降の記録をすることが出来るようになっていました。また、父親の役割についての記載があり、母親だけでなく父親も一緒に母子健康手帳を読むことで共通理解が図れますので、子育てで悩んでいるときに参考にしていただけたと考えています。

また、変更して間もないことや、その効果の検証には 2~3 年では不十分と考えておりますので、変更したことについての評価判定は、現時点では難しいと考えています。

(委員)

資料 2-1 番号 14 の意見を提出された方は、母子健康手帳の変更にあたっては、子育て当事者の意見を参考にして欲しかったということを主に伝えたいのだと思います。

(委員)

資料 2-1 番号 16 にある産前産後サポート事業についてですが、この意見を提出された方は、現役で子育てをしていないシニア世代の方の意見を聞いてもあまり参考にならないと思っていることや、シニア世代の方自身が子育てをしていた頃の話の聞くと不安を煽られることが多いと感じており、事業の担当者についてはシニア世代の方ではなく、自分達より少し先を進んでいる子育てが終わる頃の保護者の方が適任だといった意見を述べていま

す。

実際に私も自身の子と孫の子育ての仕方を比較すると、異なっている点がたくさんあると感じています。

また、この方は子育てのアドバイスをして欲しかったのではなく、自分の悩みを傾聴して欲しかったのではないかと思いますので、メンタルサポートに関する研修を受けた方を事業の担当者として配置して、子育て当事者の意見を傾聴できる体制を整えることが出来れば良いと思いました。

(委員)

資料 2-1 番号 21 の児童虐待防止対策の充実について、切れ目のない支援を行うために子育て関係課を統括する組織の編制を希望する旨の意見が挙げられていますが、実際にこのような組織体制を整えている自治体もあります。また、児童相談所でも同様の要望がありますが、様々な案件に対して整理がついていないのが現状ですので、まずは虐待防止の対応について、優先順位を明らかにするべきだと思います。虐待死の半数以上が 0 歳児ということを考慮すると、保健センターが実施しているような相談事業をより推進する必要があると感じます。

茂原市には、子育てに関する相談窓口がいくつあり、どのような組織体制となっているのかを明確にするとともに、それぞれの情報を共有して一体的に対応できる機関があれば良いと思います。

(事務局)

本市の現状として、市役所と保健センターが別々に所在していますが、円滑に業務の連携が図れるよう情報共有に努めています。また、個人宅への訪問による相談事業については、それぞれの職員が同行して実施しています。その他にも県警が設置した外房地区相談センターといった外部機関との連携も行っています。

全国的にも福祉部署の一本化を推奨する動きがありますので、本市の組織編制については今後の検討課題と考えています。

(委員)

資料 2-1 番号 1～3 に子ども食堂に関する意見が挙げられています。私も社会福祉法人を運営している立場であり、子ども食堂については実施をしたい事業でもありますが、人員不足により実施が難しいと考えています。また、番号 8 にある病児・病後児保育についても同様の理由で実施が難しいと考えています。

### 議事 (3) (仮称) 南部認定こども園運営事業者の募集結果について【報告】

(事務局)

<資料に基づき説明>

(委員)

運営事業者については、平成 29 年度の募集の際は応募の手が挙がらず、今回の再募集で事業者が決定しました。当初、事業者が土地を用意するといった募集条件だったものを再募集にあたり市が 15 年間無償貸与で土地を用意するといった内容に変更したことが、事業者から手が挙がった要因になったのでしょうか。

(事務局)

市有地を活用することにより、運営法人の負担が減少されたことが事業者から手が挙がった大きな要因になったと考えています。

(委員)

資料 2-1 番号 23 の意見にあります。南部認定こども園の整備にあたって統廃合の対象となる施設を利用している保護者は、今までより通園時間が増える等の負担増加を心配しています。

(事務局)

南部認定こども園の整備にあたり、統廃合の対象となる五郷保育所、中の島保育所、五郷幼稚園を利用している保護者の通園にかかる負担については、園バスの運行等により出来る限りの負担軽減を図ってまいります。

(委員)

資料 2-1 について、40 件という多くの意見が提出され、その中には専門的な意見も見受けられますが、そういった意見に対して市は柔軟に対応をしている印象を受けました。

番号 23 にある南部認定こども園の整備にあたり保護者への説明会を開催するとありますが、対象者は南部認定こども園を通うことになる統廃合予定の施設を利用している保護者のみですか。

(事務局)

保護者への説明会については、統廃合予定の施設に伺って行う予定ですが、他の施設を利用している保護者の方についても希望があれば参加していただくことは可能です。また、地域の自治会等にも説明会を行う予定です。

(事務局)

最後に事務局よりご連絡をさせていただきます。

第2期茂原市子ども・子育て支援事業計画(素案)のパブリックコメントに対する市の考え方につきましては、本日の意見を踏まえ修正したものを今月中旬頃に市ウェブサイトで公表する予定です。

また、本日の議事録を後日郵便にて送付させていただきます。お手数ですが内容をご確認いただき、ご意見等ございましたら子育て支援課までご連絡をお願いいたします。ご確認いただいたのちに市ウェブサイトにて公表したいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

最後となりますが、次回の審議会は令和2年6月末頃を予定しています。

## 閉会

(事務局)

長時間にわたり慎重なご審議を頂き、ありがとうございました。以上をもちまして「令和元年度第6回茂原市子ども・子育て審議会」を閉会させていただきます。お疲れ様でした。